



慶應義塾大学出版会 新刊案内

2023

9月

〒108-8346 東京都港区三田 2-19-30

Tel: 03-3451-6926 / Fax: 03-3451-3124

<http://www.keio-up.co.jp/>



平積印のついている本には特にご注目下さい。平積みいただければ幸いです。



または



児童精神科医が語る 平積み あらためてきちんと知りたい発達障害

篠山大明 (信州大学医学部准教授) [著]

ココに注目!

- ・日々子どもたちの診療にあたる気鋭の児童精神科医が「発達障害」を基本から丁寧に語る。
- ・当事者が「生きやすく」なるための支援や関わり方のヒントが満載。
- ・「グレーゾーン」「ギフテッド」といった気になる語もわかりやすく解説。

発達障害については、近年様々なメディアでも取り上げられ啓発も進んでいる一方で、不正確な情報も氾濫している。本書は、児童精神科医が科学的根拠をもとに、基本的な知識や初歩的な疑問への答えをわかりやすく解説。その上で、保護者や支援者の関わり方についても具体的に提言する。

税込予価 **2,090 円** 四六判並製 / 224 頁

ISBN 978-4-7664-2917-6 C0037

対象：一般（発達障害に関心のある層） /

小中学校教職員・スクールカウンセラー

部数：★★★★

配本予定：9月上旬

類書 本田秀夫「発達障害がよくわかる本」(講談社)

【営業部からのおすすめコメント】

著者の篠山先生の直属の上司は、NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」にも出演された精神科医・本田秀夫先生です。お二人は共同論文も多く、本田先生から本書の推薦文もいただく予定です。ぜひ積極的なご発注をお願いします！ (乙子)

安藤礼二（文芸評論家、多摩美術大学教授）〔著〕

ココに注目！

- ・井筒俊彦の知られざる生涯をひも解く。
- ・折口信夫、鈴木大拙から井筒へと継承された、新たな近代日本思想史を鮮やかに活写する！

井筒俊彦の生涯と思想は、近代日本の勃興と挫折、そして再生と重なり合う——。本書では、クラーンなどの世界古典だけでなく、日本古典も射程に入れ、井筒哲学の全体像に迫っていく。さらに、欧文著作の翻訳も視野に入れることで、これまで論じられていなかった初期の井筒思想（ギリシャ哲学・言語論）と後期の井筒思想（東洋哲学、とくに仏教論）の繋がりを明らかにする。

税込予価 **2,750 円** 四六判上製／304 頁

ISBN 978-4-7664-2842-1 C0010

対象：井筒作品の読者、安藤作品の読者

部数：★★★★★★

配本予定：9 月上旬

●類書 西平直「井筒俊彦と二重の見」(ぶねうま舎)



書影イメージ

【主要目次】

はじめに

I 二つの原点——父、西脇、折口

II 起源の哲学——光のディオニュソスの思想史

III 預言者の系譜——哲学的意味論へ

IV 存在のファシズム——大東亜共栄圏とイラン革命

V 東方(しのめ)の哲学

VI 哲学から批評へ 新たな東方(しのめ)の哲学の可能性

結論 空海から井筒へ 解釈学の系譜

あとがき

索引

関連既刊

井筒俊彦 叡知の哲学

若松英輔 著

定価 **3,740 円** 四六判上製／474 頁 ISBN 978-4-7664-1811-8 2011 年 5 月

※本書は、2023 年 8 月号にて、9 月イチ押し新刊としてご案内を差し上げております。注文が重複した場合には「多い方の発注数」にて対応させていただきます。



井筒俊彦 世界と対話する哲学



小野純一（自治医科大学医学部総合教育部門哲学研究室准教授）[著]

🔍ココに注目！

- ・言語の不可能性を乗り越え、自由の思想を追究した井筒俊彦。
- ・自己と他者、異文化同士の「対話の哲学」を築いた軌跡を辿る。

井筒は、『言語と呪術』の執筆以降、「世界の経験」をあるがままに言語で表現しようとする思想を、古典的詩歌・クルアーン・東洋思想に見出し、それらが提示する「世界観」を対話させることを目指した。その軌跡を、『意識と本質』等に代表される、晩年の東洋思想論の著作群を読み解くことで辿り、井筒が追い求めた言語表現の可能性を「対話の哲学」として詳らかにする。

税込予価 **2,970 円** 四六判上製 / 256 頁
ISBN 978-4-7664-2915-2 C3010

対象：言語哲学を専攻する研究者・院生、
井筒作品の読者

部数：★★★★

配本予定：9 月中旬

📖 類書 西平直『井筒俊彦と二重の見』（ぶねうま舎）

【主要目次】

はじめに

第1章 記憶の彼方の言葉——『言語と呪術』とクルアーンの詩学

第2章 存在の夜の黎明——意味分析論の行方

第3章 生々流転する世界——メタ言語としての「存在が花する」

第4章 「眺め」の技法——存在と本質の拮抗を超える『意識と本質』

第5章 世界と対話する哲学

終章

おわりに

読書案内

関連既刊

井筒俊彦英文著作翻訳コレクション 言語と呪術

井筒俊彦 著 / 安藤礼二 監訳 / 小野純一 訳

定価 **3,520 円** A5 判 / 上製 / 272 頁 ISBN 978-4-7664-2457-7 2018 年 9 月



スペイン 危機の二〇世紀

八嶋由香利 (慶應義塾大学経済学部教授) [編著]

🔍ココに注目!

- ・カタルーニャ独立運動、移民問題や極右台頭などで揺れるスペイン。
- ・内戦・フランコ独裁という激動の時代を生きた人々を描き、現代も続く危機のルーツをさぐる

カタルーニャ独立運動、植民地への移民、外からの移民、内戦時やフランコ独裁政権時の暴力をめぐる歴史認識問題などは、現在のスペインが抱える問題だけでなく、現代のヨーロッパに噴出する問題のルーツとなるテーマである。

人々はこうした危機をどのように受けとめ、それを乗り越えようとしたのか。政治、歴史、文学、芸術(ピカソ、ダリなど)の視点から個人や集団のアイデンティティまでに分け入りつつ、いきいきと描く。

税込予価 **2,640 円** 四六判上製 / 232 頁

ISBN 978-4-7664-2914-5 C0022

対象: 西洋史・スペイン文化に関心のある一般読者

部数: ★★★★★

配本予定: 9 月上旬

📖 類書 立石博高編著『概説 近代スペイン文化史』(ミネルヴァ書房)



災害復興法学Ⅲ

または



岡本正 (弁護士、慶應義塾大学法科大学院・法学部非常勤講師) [著]

🔍ココに注目!

- ・「公共政策×復興×防災×新型コロナウイルス」。
- ・防災から減災へ、そして未曾有の「災害」に対するオールハザードアプローチへ!

好評を得ている『災害復興法学』『災害復興法学Ⅱ』の次のステップ、「復興と生活再建を見ずえたオールハザードアプローチ」へと繋げる第3巻。「新型コロナウイルス感染症」と「巨大台風・豪雨災害」から得られた知見をもとに、未曾有の災害全般に対して、どのようにこれまでの知見・経験・法制度を応用するのか、そして今後どのような法支援・法制度を提言すべきかを検討する。

税込予価 **3,300 円** A5 判並製 / 400 頁

ISBN 978-4-7664-2918-3 C3032

対象: 法学部の学生 / 行政防災担当者

部数: ★★★★★

配本予定: 9 月中旬

📖 類書 日本弁護士連合会災害復興支援委員会「弁護士のための水害・土砂災害対策QA」(第一法規)

関連既刊

災害復興法学 岡本正 著

定価 **3,080 円** A5 判並製 / 320 頁 ISBN 978-4-7664-2163-7 2014 年 9 月

災害復興法学 II 岡本正 著

定価 **3,080 円** A5 判並製 / 320 頁 ISBN 978-4-7664-2536-9 2018 年 7 月

部数の★は、1 つで約 500 部を表します。